

令和7年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名 : 市制施行55周年記念事業

基本 施 策 名 :

担 当 部 課 名 : 企画総務部 秘書広報課

1. 事業費

事業費 (千円)	財源内訳 (千円)					過年度繰越分 事業費 (千円)
	国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	6,477	0	0	0	400	6,077
補正後予算額	10,325	0	0	0	3,149	7,176
決算額						
次年度へ繰越						

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

市制施行55周年を市民の皆様とともに祝い、ふるさと我孫子への誇りや愛着を育み、深める機会となるよう、様々な記念事業を実施します。

4月には、鳥の博物館で市内のハンドベル演奏団体「すずの木ハンドベル・クワイア」によるミュージアムコンサートを開催します。市制施行記念日である7月1日には、けやきプラザで記念式典を開催し、市政功労者の表彰や文化スポーツ栄誉章の贈呈などを行います。11月には、白樺文学館で、志賀直哉展を開催します。これまで寄贈を受けた志賀直哉にまつわる資料の分析を専門家に依頼し、白樺文学館で最新の学術的成果を展示するとともに、志賀直哉に関する書籍を刊行します。12月には、55周年の締めくくりとして、スカイランタンイベントを中央学院大学と連携して実施します。このほか、手賀沼公園ミニ鉄道のトンネルの壁画制作や実行委員会を中心に「白樺芸術祭」と銘打った文化・芸術に親しむイベントを秋以降に開催します。また、市内各所で実施される協賛事業として記念事業に位置付けた市民団体等が実施する様々なイベントについて、市ホームページや広報、各種SNSなどで積極的に取り上げ、55周年を広くPRしていきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年10月1日

4月13日に、鳥の博物館ミュージアムコンサートを開催しました。「ハンドベルで奏でる鳥の物語」と題し、すずの木ハンドベル・クワイアの皆様による2回の公演を行いました。

手賀沼公園ミニ鉄道のトンネル壁画制作では、市内在住の著名なアーティストである堀隼人さんに制作を依頼し、6月30日に完了しました。

市制施行記念日の7月1日に、けやきプラザふれあいホールで記念式典を開催し、ふるさと大使のナイト・塙宣之さん、サッカー日本代表の中村敬斗さんへ市民文化スポーツ栄誉章を贈呈するとともに、個人446名と59団体を市政功労者として表彰しました。

今後は、10月18日から11月5日まで、鳥の博物館特別展示「ハワイミツツイを彫る～内山春雄のバードカービングの可能性～」、10月31日から白樺文学館で、特別展「『暗夜行路』の軌跡」を開催するほか、11月15日から12月28日の期間で白樺芸術祭を開催する予定です。さらに、12月20日には、中央学院大学との共催により、55周年の締めくくりとして「手賀沼ランタン～Xmasフェスティバル～」を親水広場で開催します。

12月末まで市内各所で実施される協賛事業などの関連イベントを広報やホームページ、SNSなど、さまざまな形で広くPRし、市民の皆様とともに市制55周年を盛り上げていきます。